生徒指導だより

心の絆 NO. 3

令和３年９月１７日
氷見市立南部中学校

晴れやかな秋空と爽やかな風が、心地よい季節となりました。今年も下記のように冬服への移行期間を設定します。衣替えは、平安時代から始まった習慣だそうです。江戸時代からは旧暦の６月１日と１０月１日に行うようになり、明治６年（1873年）からは太陽暦６月１日から９月３０日が夏服、１０月１日から翌年５月３１日が冬服と定められました。やがて、学生服や一般の人にも定着したそうです。

移行期間中は、天候や体調に合わせて夏服も冬服も着用することができます。身だしなみや交通安全についての生徒心得を再確認し、規律ある学校生活を送っていきましょう。

移行期間　9月27日（月）～10月15日（金）　　10月18日（月）より全員冬服

決まりを守り、南部中学校の生徒らしく、**自覚**と**責任**ある行動をしよう！（生徒心得より）

身だしなみ　制服

○男子
- 制服は、日本被服工業組合の認定マーク付きの標準型学生服です。
- 白のソックス（ワンポイント可）を着用し、校章・ホーム章・名札を付けましょう。
- 学生服の下に着るものは、季節によってＹシャツ、Ｔシャツ、トレーナー、セーター、ベスト等いずれでもよいが、色（白、黒、紺等）や形は派手にならないようにしましょう。

○女子
- 制服は、紺のセーラー服（幅１㎝の白線１本）、ひだスカート（ひざが隠れる程度）を着用する。緑のネクタイ、黒のストッキング又は、白のソックス（ワンポイント可）を着用しましょう。
- 校章・ホーム章・名札を付けましょう。台布は、１辺５㎝の正方形の紺又は黒のフェルトで作り、胸ポケットに付けましょう。
- セーラー服のすそは、スカートと十分重なる長さにし、うつむいても背中が出ないようにしましょう。
- セーラー服の下に着るものは、Ｔシャツ、トレーナー、セーター、ベスト等いずれでもよいが、色（白、黒、紺等）や形は派手にならないようにしましょう。

身だしなみ　その他

- ウインドブレーカー、コート等のデザインは、中学生にふさわしい派手でない色や形のものにしましょう。
- 雨天や積雪時には防水性のある外履きを履きましょう。
- スポーツウェア等は、派手でないリュック等を利用して持ち運びましょう。

交通安全　自転車の安全

- 自転車に乗る場合は、安全のためにヘルメットを必ず着用しましょう。
- 自転車通学者が、雨がっぱを着用する場合は、白または黄色とします。
- 降雪時、積雪時、凍結時は自転車に乗ってはいけません。